



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔米国基準〕(連結)

平成24年11月8日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社インターネットイニシアティブ

コード番号 3774 URL <http://www.ijj.ad.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 幸一

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役CFO (氏名) 渡井 昭久 TEL (03)5259-6500

四半期報告書提出予定日 平成24年11月14日 配当支払開始予定日 平成24年12月6日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		税引前四半期純利益		当社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	51,109	8.3	3,263	33.3	3,176	38.7	2,007	47.4
24年3月期第2四半期	47,207	37.7	2,448	103.8	2,291	127.7	1,361	58.4

(注) 1. 当社株主に帰属する四半期包括利益 25年3月期第2四半期 1,998百万円 (49.8%) 24年3月期第2四半期 1,334百万円 (115.7%)

2. 税引前四半期純利益は、四半期連結損益計算書における「法人税等及び持分法による投資損益調整前四半期純利益」を表示しております。

	基本的 1株当たり当社株主に 帰属する四半期純利益	希薄化後 1株当たり当社株主に 帰属する四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	49.51	49.48
24年3月期第2四半期	33.59	33.58

(注) 当社は、平成24年10月1日付で普通株式1株につき200株の株式分割を行っております。そのため、前連結会計年度期首に当該株式分割が行われたと仮定し、基本的及び希薄化後1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	資本合計(純資産)	株主資本	株主資本比率
	百万円	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	75,723	34,359	34,350	45.4
24年3月期	73,493	32,696	32,688	44.5

(注) 「株主資本」及び「株主資本比率」は、それぞれ「当社株主に帰属する資本」及び「当社株主に帰属する資本比率」を表示しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	1,500.00	—	1,750.00	3,250.00
25年3月期	—	1,750.00			
25年3月期(予想)			—	8.75	1,758.75

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 当社は、平成24年10月1日付で普通株式1株につき200株の株式分割を行っております。平成24年3月期の中間配当金につきましては、当該株式分割前の数値であります。

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期増減率)

	営業収益		営業利益		税引前 当期純利益		当社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり当社 株主に帰属する 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通 期	107,000	10.0	7,500	18.0	6,900	15.5	4,000	98.88

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2. 当社は平成24年10月1日付けで、普通株式1株につき200株の株式分割を行なっております。そのため、1株当たり当社株主に帰属する当期純利益については、当該株式分割の影響を考慮して算定しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 : 有

② ①以外の変更 : 無

(詳細は添付資料8頁の「2. (3) 会計方針の変更」をご覧ください。)

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期 2Q	41,295,600株	24年3月期	41,295,600株
② 期末自己株式数	25年3月期 2Q	758,800株	24年3月期	758,800株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期 2Q	40,536,800株	24年3月期 2Q	40,536,800株

(注)当社は、平成24年10月1日付で普通株式1株につき200株の株式分割を行っております。そのため、前連結会計年度期首に当該株式分割が行われたと仮定し、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は、本資料の発表日現在において当社グループの入手可能な情報に基づき、一定の前提(仮定)を用いて作成したものであり、リスクや不確実性を含んでいます。また、今後の当社グループの事業を取り巻く経営環境の変化、市場の動向、その他様々な要因により、実際の業績が現状の見通し数値と大きく変わる可能性があります。業績予想につきましては、【添付資料】7頁「(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

決算説明会プレゼンテーション資料は、TDnetにて平成24年11月8日(木)に開示し、併せて当社ホームページへも掲載する予定です。

[目次]

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P. 7
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P. 7
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P. 8
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 8
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用	P. 8
(3) 会計方針の変更	P. 8
(4) その他	P. 8
3. 四半期連結財務諸表 [米国会計基準]	P. 9
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 9
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括損益計算書	P. 11
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 13
(4) 継続企業の前提に関する注記	P. 15
(5) セグメント情報	P. 15
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 15
(7) 重要な後発事象	P. 15
4. 補足情報	P. 16
(1) 生産、受注及び販売の状況	P. 16
(2) 平成 25 年 3 月期 第 2 四半期連結累計期間の連結財務指標の調整表 [米国基準]	P. 17
(3) 平成 25 年 3 月期 第 2 四半期連結会計期間(3ヶ月)の主要経営指標 [米国基準]	P. 18

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

① 当第2四半期連結累計期間の連結業績の概況

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、復興関連需要等を背景に緩やかな回復傾向が見られましたが、欧州債務問題の長期化、新興国経済の成長鈍化による世界経済への悪影響、長引く円高等により、景気の先行きは依然として不透明であります。

当社グループが関連するデータ通信及び情報システム関連市場におきましては、ネットワークサービス分野は、広帯域の法人向けインターネット接続サービスの伸長、クラウドコンピューティングサービスの利用拡大、情報セキュリティ関連サービスへの継続需要等があり、堅調に推移しております。システムインテグレーション分野においては、企業の情報システム投資に対する慎重な姿勢は継続しておりますが、案件需要からは緩やかな復調の兆しが見られました。

このような市場環境のなか、当社グループは、ネットワークサービスでのお客様基盤とインターネットに関わる技術力を基として、企業の情報ネットワークシステムに関連するアウトソーシング需要を取り組んでいくとの戦略を継続して推進しております。当第2四半期連結累計期間におきまして、注力しておりますクラウドコンピューティングサービス「IIJ GIO」に関しましては、企業情報システムの中期的なクラウド化需要をより取り込んでいくべく、IIJ GIO 仮想化プラットフォームVWシリーズ（8月提供開始）等の新たなサービスラインアップの拡充等に努めました。当第2四半期連結累計期間のIIJ GIOの売上高は、前年同期比約2倍強の26億円強と継続的に拡大しております。昨年度より事業展開を強化しております国際事業に関しましては、米国及び欧州での大ロサーバ構築運用案件の遂行、米国クラウドコンピューティングサービスの提供拡大等があり、売上伸長に貢献し始めております。

当第2四半期連結累計期間における営業収益は、各分野が各々伸長し、前年同期比8.3%増の51,109百万円(前年同期 47,207百万円)となりました。ネットワークサービスにおいては、広帯域利用の進展に伴う法人向けインターネット接続サービスの継続伸長及び契約獲得の累積によるアウトソーシングサービス売上高の継続伸長等がありました。システムインテグレーションにおいては、恒常的売上であるシステム運用保守売上高は継続増加し、一時的売上であるシステム構築売上高についても大中小型規模の案件が増加し、また海外案件の売上寄与等があり前年同期比増収となりました。

当第2四半期連結累計期間における営業利益につきましては、各分野の売上総利益が増加し、一方で販売管理費が大きくは増加していないこと等により、前年同期比33.3%増の3,263百万円(前年同期 2,448百万円)となりました。

当第2四半期連結累計期間における税引前四半期純利益(法人税等及び持分法による投資損益調整前四半期純利益)は、前年同期比38.7%増の3,176百万円(前年同期 2,291百万円)となりました。当社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比47.4%増の2,007百万円(前年同期 1,361百万円)となりました。

セグメント別では、当第2四半期連結累計期間のネットワークサービス及びSI(システムインテグレーション)事業の営業収益は、前年同期比7.3%増の50,311百万円(前年同期 46,894百万円)となり、営業利益は前年同期比22.6%増の3,260百万円(前年同期 2,658百万円)となりました。当第2四半期連結累計期間のATM運営事業の営業収益は、前年同期比92.9%増の1,082百万円(前年同期 561百万円)となり、営業利益は、売上増加に伴い83百万円(前年同期 164百万円の営業損失)となりました。

②経営成績の分析

当社グループの営業収益の大部分は「ネットワークサービス及びSI事業」からのものであり、役務別の分析により記載しております。

<連結業績サマリー>

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	増減率
	金額(百万円)	金額(百万円)	(%)
営業収益合計	47,207	51,109	8.3
ネットワークサービス売上高	31,321	32,259	3.0
システムインテグレーション売上高	14,714	17,127	16.4
機器売上高	611	641	5.1
ATM運営事業売上高	561	1,082	92.9
売上原価合計	37,971	40,961	7.9
ネットワークサービス売上原価	25,046	25,383	1.3
システムインテグレーション売上原価	11,726	14,089	20.2
機器売上原価	546	551	0.9
ATM運営事業売上原価	653	938	43.7
販売費、一般管理費及び研究開発費	6,788	6,885	1.4
営業利益	2,448	3,263	33.3
税引前四半期純利益	2,291	3,176	38.7
当社株主に帰属する四半期純利益	1,361	2,007	47.4

<セグメント情報サマリー>

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
	金額(百万円)	金額(百万円)
連結営業収益	47,207	51,109
ネットワークサービス及びSI事業	46,894	50,311
ATM運営事業	561	1,082
セグメント間取引消去	248	284
連結営業利益(△損失)	2,448	3,263
ネットワークサービス及びSI事業	2,658	3,260
ATM運営事業	△164	83
セグメント間取引消去	46	80

i) 営業収益

当第2四半期連結累計期間における営業収益は、前年同期比8.3%増の51,109百万円(前年同期 47,207百万円)となりました。

<ネットワークサービス売上高>

法人向けインターネット接続サービスの売上高は、流通トラフィックの増加によるネットワークサービス事業者等の広帯域利用の増加が顕著で、前年同期比7.4%増の7,816百万円(前年同期 7,277百万円)となりました。

個人向けインターネット接続サービスの売上高は、2012年2月末よりサービス提供を開始したLTEを用いた個人向け無線データ通信サービスの売上追加が寄与した一方で、旧式サービスの継続解約の影響等があり、前年同期比5.5%減の2,768百万円(前年同期 2,930百万円)となりました。

WANサービスの売上高は、前年同期比1.0%減の12,577百万円(前年同期 12,702百万円)となりました。

アウトソーシングサービスの売上高は、データセンター関連サービス、Webセキュリティ等セキュリティ関連サービス及びIIJ GIOホスティングパッケージ等が堅調に増加し、前年同期比8.2%増の9,098百万円(前年同期 8,412百万円)となりました。

これらの結果、ネットワークサービス売上高は、前年同期比3.0%増の32,259百万円(前年同期 31,321百万円)となりました。

ネットワークサービス売上高の内訳、法人向け及び個人向けインターネット接続サービス契約数の内訳、法人向けインターネット接続サービスの契約総帯域は、それぞれ以下のとおりであります。

＜ネットワークサービス売上高の内訳＞

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	増減率
	金額(百万円)	金額(百万円)	(%)
ネットワークサービス売上高合計	31,321	32,259	3.0
うち、法人向けインターネット接続サービス	7,277	7,816	7.4
うち、IPサービス(インターネットデータセンター接続サービスを含む)	4,633	4,934	6.5
うち、IIJ FiberAccess/F及びIIJ DSL/F(ブロードバンド対応型)サービス	1,564	1,606	2.7
うち、IIJモバイルサービス(法人向け)	956	1,156	20.9
うち、その他	124	120	△3.2
うち、個人向けインターネット接続サービス	2,930	2,768	△5.5
うち、自社ブランド提供分	453	621	36.9
うち、ハイホープブランド提供分	2,190	1,841	△15.9
うち、OEM提供分	287	306	6.8
うち、WANサービス	12,702	12,577	△1.0
うち、アウトソーシングサービス	8,412	9,098	8.2

＜インターネット接続サービス契約数の内訳及び法人向けインターネット接続サービスの契約総帯域＞

	前第2四半期連結会計期間末 (平成23年9月30日現在)	当第2四半期連結会計期間末 (平成24年9月30日現在)	増減
	契約数(件)	契約数(件)	(件)
法人向けインターネット接続サービス契約数合計	91,404	100,282	8,878
うち、IPサービス(100Mbps未満)	936	911	△25
うち、IPサービス(100Mbps-1Gbps未満)	329	369	40
うち、IPサービス(1Gbps以上)	129	164	35
うち、インターネットデータセンター接続サービス	304	315	11
うち、IIJ FiberAccess/F及びIIJ DSL/F(ブロードバンド対応型)サービス	42,577	45,741	3,164
うち、IIJモバイルサービス(法人向け)	45,871	51,488	5,617
うち、その他	1,258	1,294	36
個人向けインターネット接続サービス契約数合計	376,138	431,620	55,482
うち、自社ブランド提供分	38,623	65,808	27,185
うち、ハイホープブランド提供分	145,249	152,031	6,782
うち、OEM提供分	192,266	213,781	21,515

	帯域(Gbps)	帯域(Gbps)	(Gbps)
法人向けインターネット接続サービス契約総帯域(注)	820.7	1,003.3	182.6

(注)法人向けインターネット接続サービスのうち、IPサービス、インターネットデータセンター接続サービス及びブロードバンド対応型サービス各々の契約数と契約帯域を乗じることにより算出しております。

＜システムインテグレーション売上高＞

システム構築による一時的売上高は、案件規模の増加が見られ、また海外案件の追加等もあり、前年同期比28.9%増の6,694百万円(前年同期 5,194百万円)となりました。当連結会計年度の第2半期連結会計期間より本年4月に子会社化した(株)IIJエクスレイヤ及びその海外子会社に係る売上高(3カ月間にて171百万円)が、加算されました。運用保守による継続的な売上高は、IIJ GIOコンポーネントサービスの売上が堅調に増加したこと等により、前年同期比9.6%増の10,433百万円(前年同期 9,520百万円)となりました。これらの結果、システムインテグレーションの売上高は前年同期比16.4%増の17,127百万円(前年同期 14,714百万円)となりました。

当第2四半期連結会計期間末のシステムインテグレーション及び機器販売の受注残高は、前年同期末比10.4%増の19,878百万円(前年同期末 18,002百万円)となりました。このうち、機器売上を含むシステム構築に関する受注残高は前年同期末比4.6%増の4,803百万円(前年同期末 4,590百万円)、システム運用保守に関する受注残高は前年同期末比12.4%増の15,074百万円(前年同期末 13,412百万円)でありました。

<機器売上高>

機器販売は、顧客の要請に応じて機器の調達及び販売を行うものであり、当第2四半期連結累計期間の機器売上高は、前年同期比5.1%増の641百万円(前年同期 611百万円)となりました。

<ATM運営事業売上高>

ATM運営事業売上高は、ATM設置台数の増加等により、前年同期比92.9%増の1,082百万円(前年同期 561百万円)となりました。本書公表日現在のATM設置台数は567台となりました。

ii)売上原価

当第2四半期連結累計期間における売上原価は、前年同期比7.9%増の40,961百万円(前年同期 37,971百万円)となりました。

<ネットワークサービス売上原価>

ネットワークサービス売上原価は、外注関連、人件関連及び設備関連費用等の増加があり、前年同期比1.3%増の25,383百万円(前年同期 25,046百万円)となりました。ネットワークサービスの売上総利益は、前年同期比9.6%増の6,876百万円(前年同期 6,275百万円)となり、売上総利益率は前年同期比1.3ポイント改善し21.3%となりました。

<システムインテグレーション売上原価>

システムインテグレーションの売上原価は、システム構築売上増加に伴う仕入れの増加、外注関連費用及び設備関連費用の増加等があり、前年同期比20.2%増の14,089百万円(前年同期 11,726百万円)となりました。システムインテグレーションの売上総利益は、前年同期比1.6%増の3,037百万円(前年同期 2,988百万円)となり、売上総利益率は17.7%となりました。

<機器売上原価>

機器売上原価は、前年同期比0.9%増の551百万円(前年同期 546百万円)となりました。売上総利益は91百万円(前年同期 64百万円)となり、売上総利益率は14.1%となりました。

<ATM運営事業売上原価>

ATM運営事業売上原価は、ATM導入台数増加に伴い費用が増加し、938百万円(前年同期 653百万円)となりました。売上総利益は、売上増加に伴い144百万円(前年同期 92百万円の売上総損失)となり、売上総利益率は13.3%となりました。

iii)販売費、一般管理費及び研究開発費

当第2四半期連結累計期間における販売費、一般管理費及び研究開発費の総額は、前年同期比1.4%増の6,885百万円(前年同期 6,788百万円)となりました。

<販売費>

販売費は、主として販売手数料の増加等があり、前年同期比0.4%増の3,932百万円(前年同期 3,917百万円)となりました。連結子会社(株)IIJグローバルソリューションズの償却対象無形固定資産(顧客関係)に関する償却費は、184百万円と前年同期比にて若干減少いたしました(前年同期は 212百万円)。

<一般管理費>

一般管理費は、主として人員関連費用の増加等があり、前年同期比1.4%増の2,745百万円(前年同期 2,708百万円)となりました。

<研究開発費>

研究開発費は、前年同期比28.2%増の208百万円(前年同期 163百万円)となりました。

iv)営業利益

当第2四半期連結累計期間における営業利益は、各分野の売上総利益の増加等により、前年同期比33.3%増の3,263百万円(前年同期 2,448百万円)となりました。

v)その他の収益(費用)

当第2四半期連結累計期間におけるその他の収益(費用)は、支払利息等により87百万円のその他の費用(前年同期 157百万円のその他の費用)となりました。

vi)税引前四半期純利益(法人税等及び持分法による投資損益調整前四半期純利益)

当第2四半期連結累計期間における税引前四半期純利益は、前年同期比38.7%増の3,176百万円(前年同期 2,291百万円)となりました。

vii)四半期純利益

当第2四半期連結累計期間における法人税等は、法人税927百万円(前年同期 722百万円)等があり、1,251百万円の費用(前年同期 1,055百万円の費用)となりました。当第2四半期連結累計期間における持分法による投資損益は、主として㈱インターネットレボリューション及びインターネットマルチフィード(株)の利益により83百万円(前年同期 77百万円)となりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間における四半期純利益は、前年同期比53.0%増の2,008百万円(前年同期 1,312百万円)となりました。

viii)当社株主に帰属する四半期純利益

当第2四半期連結累計期間における非支配持分に帰属する四半期純利益は、主として㈱トラストネットワークスに係る利益により1百万円(前年同期 49百万円の損失)となりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における当社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比47.4%増の2,007百万円(前年同期 1,361百万円)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び株主資本の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末比2,230百万円増加し、75,723百万円(前連結会計年度末73,493百万円)となりました。

前連結会計年度末からの資産及び負債の主な増減内容は、以下のとおりでありました。流動資産において、法人税等の支払い及び借入金返済等による現金及び現金同等物の減少1,866百万円、前払費用の増加935百万円及びたな卸資産の増加839百万円等がありました。固定資産において、クラウドコンピューティングサービス関連の設備投資等による有形固定資産の増加2,175百万円等がありました。流動負債において、未払法人税等の減少1,315百万円等がありました。

短期及び長期リース債務の残高は、設備投資の増加に伴い、各々前連結会計年度末比にて380百万円増の3,377百万円及び926百万円増の5,667百万円となりました。長期借入金(1年以内返済予定を含む)の残高は、1,010百万円を返済し1,990百万円となりました。

当第2四半期連結会計期間末におけるその他投資の残高は、3,251百万円となり、その内訳は、非上場株式等2,060百万円、上場株式等の売却可能有価証券839百万円及び出資金等352百万円でありました。

当第2四半期連結会計期間末における電話加入権を除くのれん等の非償却無形固定資産の残高は6,124百万円となり、その内訳は、のれん5,969百万円及び商標権155百万円でありました。また、償却対象無形固定資産(顧客関係)の残高は4,944百万円となりました。

当第2四半期連結会計期間末における当社株主に帰属する資本の額は、前連結会計年度末比1,662百万円増の34,350百万円となり、当社株主に帰属する資本比率は45.4%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、11,670百万円(前年同期末における現金及び現金同等物の残高は10,974百万円)となりました。

＜営業活動によるキャッシュ・フロー＞

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、営業利益は前年同期比にて増加したものの、法人税等の支払いの増加等があり、3,970百万円の収入(前年同期 4,288百万円の収入)となりました。

＜投資活動によるキャッシュ・フロー＞

当第2四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、主として有形固定資産の取得による2,785百万円の支出(前年同期 3,382百万円の支出)等があり、3,054百万円の支出(前年同期 3,234百万円の支出)となりました。

＜財務活動によるキャッシュ・フロー＞

当第2四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、借入金返済による支出589百万円(純額)(前年同期 1,460百万円の支出(純額))、キャピタル・リース債務の元本返済1,813百万円(前年同期 1,594百万円の返済)及び平成24年3月期の期末配当金の支払い355百万円(前年同期 304百万円の支払い)があり、2,756百万円の支出(前年同期 3,358百万円の支出)となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における営業収益、営業利益、税引前四半期純利益及び当社株主に帰属する四半期純利益は、いずれも期初公表の上半期見通しを上回る結果となりました。当社グループの業績は、季節変動要因により下半期、特に第4四半期に大きくなる傾向があります。通期連結業績見通し全体に対する業績進捗の寄与度合いは下半期の業績結果によるところが大きく、これより、平成24年5月15日に公表した平成25年3月期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更

平成23年6月にFASBは、ASU2011-05「包括利益：包括利益の表示」を発行しました。当ASUは、財務報告の比較可能性、整合性及び透明性を改善し、その他の包括利益において報告される科目をより目立たせるものです。当該修正は、発行会社が包括利益を報告する際に、単一の連続した包括利益計算書または連続した2つの計算書の何れかで包括利益を報告することを求めるものです。平成23年12月にFASBは、ASU2011-12「包括利益：ASU2011-05における包括利益累計額からの一部項目の組替再表示に関する修正の適用時期の延期」を発行し、組替再表示に関するASU2011-05の一部項目を延期しました。当ASUは、この一部延期となる項目を除き、平成23年12月16日以降に開始する会計年度及びその年度内の四半期会計期間より適用となり、当社グループは平成24年4月1日より当ASUを適用しております。当ASUの適用は当社グループの財政状態及び経営成績に重要な影響を与えませんでした。

(4) その他

当社は、平成24年9月6日開催の取締役会決議により、平成24年10月1日を効力発生日として、当社普通株式1株を200株へと株式分割すると同時に、1単元の株式の数を100株とする単元株制度を採用いたしました。よって、基本的及び希薄化後1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益について、前連結会計年度期首に当該株式分割が行われたと仮定し算定しております。また、連結貸借対照表における授權株式数、発行済株式数及び自己株式数は、当該株式分割を遡及した数値を記載しております。

3. 四半期連結財務諸表〔米国会計基準〕

(1) 四半期連結貸借対照表(未監査)

	前連結会計年度末 (平成24年3月31日現在)	当第2四半期連結会計期間末 (平成24年9月30日現在)
区分	金額(千円)	金額(千円)
(資産の部)		
流動資産:		
現金及び現金同等物	13,536,824	11,670,450
売掛金		
ー平成24年3月31日及び平成24年9月30日現在、それぞれ 107,919千円及び105,762千円の貸倒引当金控除後	15,722,135	15,648,040
たな卸資産	752,075	1,590,661
前払費用	1,848,344	2,783,735
繰延税金資産ー流動	939,370	830,227
その他流動資産		
ー平成24年3月31日及び平成24年9月30日現在、それぞれ 10,732千円及び10,733千円の貸倒引当金控除後	891,560	930,990
流動資産合計	33,690,308	33,454,103
持分法適用関連会社に対する投資	1,406,634	1,596,746
その他投資	2,938,146	3,251,030
有形固定資産		
ー平成24年3月31日及び平成24年9月30日現在、それぞれ 25,693,163千円及び27,457,471千円の減価償却累計額控除後	19,735,546	21,910,736
のれん	5,788,333	5,968,960
その他無形固定資産ー純額	5,396,469	5,117,608
敷金保証金	1,899,815	1,914,237
繰延税金資産ー非流動	24,760	27,351
セールスタイプ・リースへの純投資額-非流動	935,446	794,191
長期前払費用	1,536,932	1,565,622
その他資産		
ー平成24年3月31日及び平成24年9月30日現在、それぞれ86,388 千円及び85,995千円の貸倒引当金控除後	140,857	122,599
資産合計	73,493,246	75,723,183

	前連結会計年度末 (平成24年3月31日現在)	当第2四半期連結会計期間末 (平成24年9月30日現在)
区分	金額(千円)	金額(千円)
(負債及び資本の部)		
流動負債：		
短期借入金	9,000,000	9,421,000
1年以内返済予定長期借入金	1,010,000	1,010,000
短期リース債務	2,997,292	3,377,167
買掛金及び未払金	9,093,657	9,428,326
その他未払金	659,266	804,789
未払法人税等	2,210,089	894,931
未払費用	2,277,307	2,321,581
繰延収益－流動	1,495,468	1,844,368
その他流動負債	717,342	577,282
流動負債合計	29,460,421	29,679,444
長期借入金	1,990,000	980,000
長期リース債務	4,741,241	5,666,838
退職給付引当金－非流動	1,805,683	1,912,227
繰延税金負債－非流動	652,280	657,129
繰延収益－非流動	1,547,159	1,823,249
その他固定負債	600,215	645,073
負債合計	40,796,999	41,363,960
約定債務及び偶発債務		
資本：		
当社株主に帰属する資本：		
資本金：普通株式		
－ 平成24年3月31日及び平成24年9月30日現在、それぞれ授 権株式数：75,520,000株、発行済株式数：41,295,600株	16,833,847	16,833,847
資本剰余金	27,260,318	27,279,619
欠損金	△ 10,990,348	△ 9,337,889
その他の包括損失累計額	△ 23,533	△ 33,494
自己株式		
－ 平成24年3月31日及び平成24年9月30日現在、当社が保有す る株式数：それぞれ758,800株	△ 392,079	△ 392,079
当社株主に帰属する資本合計	32,688,205	34,350,004
非支配持分	8,042	9,219
資本合計	32,696,247	34,359,223
負債及び資本合計	73,493,246	75,723,183

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括損益計算書（未監査）

（四半期連結損益計算書）

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
区分	金額（千円）	金額（千円）
営業収益：		
ネットワークサービス売上高：		
法人向けインターネット接続サービス	7,276,865	7,815,625
個人向けインターネット接続サービス	2,930,147	2,768,151
WANサービス	12,701,727	12,577,216
アウトソーシングサービス	8,412,015	9,097,610
合計	31,320,754	32,258,602
システムインテグレーション売上高：		
構築	5,194,343	6,693,586
運用保守	9,519,839	10,433,028
合計	14,714,182	17,126,614
機器売上高	610,685	641,780
ATM運営事業売上高	560,887	1,082,005
営業収益合計	47,206,508	51,109,001
営業費用：		
ネットワークサービス売上原価	25,045,706	25,382,614
システムインテグレーション売上原価	11,726,201	14,089,358
機器売上原価	546,187	551,245
ATM運営事業売上原価	652,854	938,041
売上原価合計	37,970,948	40,961,258
販売費	3,916,975	3,931,676
一般管理費	2,707,861	2,745,077
研究開発費	162,517	208,283
営業費用合計	44,758,301	47,846,294
営業利益	2,448,207	3,262,707
その他の収益(△費用)：		
受取利息	15,950	14,823
支払利息	△ 154,689	△ 145,163
為替差損益	△ 9,358	△ 49,997
その他投資の売却に係る損益－純額	△ 170	13,565
その他投資に係る減損損失	△ 77,460	△ 19,788
その他－純額	68,329	100,151
その他の収益(△費用)合計－純額	△ 157,398	△ 86,409
法人税等及び持分法による投資損益調整前四半期純利益	2,290,809	3,176,298
法人税等	1,055,254	1,251,172
持分法による投資損益	76,709	83,088
四半期純利益	1,312,264	2,008,214
控除-非支配持分に帰属する四半期純損失（△純利益）	49,186	△ 1,058
当社株主に帰属する四半期純利益	1,361,450	2,007,156
1株当たり当期純利益		
基本的加重平均流通普通株式数(株)	40,536,800	40,536,800
希薄化後加重平均流通普通株式数(株)	40,548,600	40,564,800
基本的普通株式1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益(円)	33.59	49.51
希薄化後普通株式1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益(円)	33.58	49.48

(四半期連結包括損益計算書)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年 9 月30日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 9 月30日)
区分	金額 (千円)	金額 (千円)
四半期純利益	1,312,264	2,008,214
その他の包括損益 (税効果後) :		
外貨換算調整額	4,512	3,299
未実現有価証券保有損益	24,023	△ 13,379
確定給付型年金制度	△ 6,789	119
包括損益合計	1,334,010	1,998,253
控除-非支配持分に帰属する包括損益	49,186	△ 1,058
当社に帰属する包括損益	1,383,196	1,997,195

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 (未監査)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
区分	金額(千円)	金額(千円)
営業活動によるキャッシュ・フロー：		
四半期純利益	1,312,264	2,008,214
営業活動によるキャッシュ・フローへの調整：		
減価償却費等	3,424,428	3,639,342
退職給付引当金繰入額－支払額控除後	88,871	106,730
貸倒引当金繰入額	46,551	86
有形固定資産除却損	21,917	2,315
その他投資の売却に係る損益－純額	170	△ 13,565
その他投資に係る減損損失	77,460	19,788
為替差損－純額	35,796	36,218
持分法による投資損益	△ 76,709	△ 83,088
法人税等調整額	165,782	124,330
その他	48,686	967
営業資産及び負債の増減－企業の買収による影響額の控除後：		
売掛金の減少	1,932,064	177,411
セールスタイプ・リースへの純投資額－非流動の減少	121,191	141,255
たな卸資産、前払費用、その他流動資産及びその他 固定資産の増加	△ 200,262	△ 1,684,108
買掛金及び未払金の増加・減少 (△)	△ 3,896,006	301,591
未払法人税等の増加・減少 (△)	465,768	△ 1,320,716
繰延収益－非流動の増加・減少 (△)	△ 58,002	276,090
未払費用、その他流動負債及びその他固定負債の増加	778,284	237,403
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,288,253	3,970,263
投資活動によるキャッシュ・フロー：		
有形固定資産の取得	△ 3,381,430	△ 2,785,190
有形固定資産の売却による収入	218,566	375,005
売却可能有価証券の取得	△ 118,948	△ 19,606
その他投資の取得	△ 56,115	△ 373,909
持分法適用関連会社株式への投資	-	△ 100,000
売却可能有価証券の売却による収入	3,879	-
その他投資の売却による収入	62,205	89,117
敷金保証金の支払	△ 18,467	△ 22,473
敷金保証金の返還	20,573	12,397
積立保険料の支払	△ 6,239	△ 368
保険払戻金	42,948	-
新たな連結会社の取得 (取得現金控除後)	-	△ 229,058
その他	△ 516	60
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 3,233,544	△ 3,054,025

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
区分	金額(千円)	金額(千円)
財務活動によるキャッシュ・フロー：		
当初の返済期限が3ヶ月を超える短期借入金による調達及び長期借入金による調達	3,320,000	21,000
当初の返済期限が3ヶ月を超える短期借入金及び長期借入金の返済	△ 500,000	△ 1,010,000
キャピタル・リース債務の元本返済	△ 1,593,510	△ 1,812,654
当初の返済期限が3ヶ月以内の短期借入金の純増減	△ 4,280,000	400,000
配当金の支払額	△ 304,026	△ 354,697
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 3,357,536	△ 2,756,351
現金及び現金同等物に係る為替変動の影響	△ 36,335	△ 26,261
現金及び現金同等物の減少額	△ 2,339,162	△ 1,866,374
現金及び現金同等物の期首残高	13,313,615	13,536,824
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,974,453	11,670,450
キャッシュ・フローに係る追加情報：		
利息支払額	151,202	145,876
法人税等支払額	318,190	2,288,440
現金支出を伴わない投資及び財務活動：		
キャピタル・リース契約締結による資産の取得額	3,063,124	3,118,126
有形固定資産の取得に係る未払額	560,005	804,789
資産除去債務	42,273	-
企業の買収：		
資産の取得額	-	404,140
継承した負債	-	104,321
非支配持分	-	119
子会社の取得原価		299,700
取得資産に含まれる現金	-	70,642
新たな連結会社の取得（取得現金控除後）	-	229,058

(4) 継続企業の前提に関する注記（未監査）

該当事項はありません。

(5) セグメント情報（未監査）

事業セグメント情報：

<事業セグメント別の営業収益>

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
	金額（千円）	金額（千円）
ネットワークサービス及びシステムインテグレーション事業	46,893,894	50,310,706
外部顧客に対するもの	46,645,621	50,026,996
セグメント間取引	248,273	283,710
ATM運営事業	560,887	1,082,005
外部顧客に対するもの	560,887	1,082,005
セグメント間取引	—	—
セグメント間取引消去	248,273	283,710
連結	47,206,508	51,109,001

<事業セグメント別の利益(△損失)>

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
	金額（千円）	金額（千円）
ネットワークサービス及びシステムインテグレーション事業	2,658,464	3,260,156
ATM運営事業	△163,814	82,920
セグメント間取引消去	46,443	80,369
連結	2,448,207	3,262,707

なお、地域別情報については、海外事業に帰属する営業収益に重要性がないため、開示しておりません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記（未監査）

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象（未監査）

当社は、平成24年9月6日開催の取締役会決議により、平成24年10月1日を効力発生日として、当社普通株式1株を200へと株式分割すると同時に、1単元の株式の数を100株とする単元株制度を採用いたしました。

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況（未監査）

① 生産実績

当第2四半期連結累計期間における生産実績は、以下のとおりであります。

区分	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	
	生産実績 (千円)	前年同期比 (%)
システムインテグレーション	14,964,299	26.5
合計	14,964,299	26.5

(注) 1. 本表の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 前年同期比の欄の％表示は、前年同期比での増減率を記載しております。

3. 当社グループは、ネットワークサービス、機器販売及びATM運営事業において生産を行っておりませんので、これらに係る生産実績の記載事項はありません。

② 受注実績

当第2四半期連結累計期間における受注実績及び受注残高は、以下のとおりであります。

区分	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)			
	受注高 (千円)	前年同期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同期比 (%)
システムインテグレーション(構築)及び機器販売	8,299,649	25.8	4,803,301	4.6
システムインテグレーション(運用保守)	12,492,970	7.8	15,074,406	12.4
合計	20,792,619	14.3	19,877,707	10.4

(注) 1. 本表の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 前年同期比の欄の％表示は、前年同期比での増減率を記載しております。

3. 当社グループは、ネットワークサービス及びATM運営事業において受注生産を行っておりませんので、これらに係る受注高及び受注残高の記載事項はありません。

4. システムインテグレーション(構築)及び機器販売について、受注段階では区分が困難であるため、合計額にて記載しております。

③ 販売実績

前第2四半期連結累計期間及び当第2四半期連結累計期間における役務区分別の販売実績は、以下のとおりであります。

区分	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	前年同期比
	金額(千円)	金額(千円)	(%)
ネットワークサービス売上高合計	31,320,754	32,258,602	3.0
うち、法人向け接続サービス	7,276,865	7,815,625	7.4
うち、個人向け接続サービス	2,930,147	2,768,151	△5.5
うち、WANサービス	12,701,727	12,577,216	△1.0
うち、アウトソーシングサービス	8,412,015	9,097,610	8.2
システムインテグレーション売上高合計	14,714,182	17,126,614	16.4
うち、構築	5,194,343	6,693,586	28.9
うち、運用保守	9,519,839	10,433,028	9.6
機器売上高	610,685	641,780	5.1
ATM運営事業売上高	560,887	1,082,005	92.9
合計	47,206,508	51,109,001	8.3

(注) 1. 本表の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 前年同期比の欄の％表示は、前年同期比での増減率を記載しております。

(2) 平成25年3月期 第2四半期連結累計期間の連結財務指標の調整表〔米国基準〕

① Adjusted EBITDA(償却前営業利益)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
	金額(百万円)	金額(百万円)
Adjusted EBITDA(償却前営業利益)	5,872	6,902
減価償却費等	3,424	3,639
営業利益	2,448	3,263
その他の収益(△費用)-純額	△157	△87
法人税等	1,056	1,251
持分法による投資損益	77	83
四半期純利益	1,312	2,008
控除-非支配持分に帰属する四半期純損失(△純利益)	49	△1
当社株主に帰属する四半期純利益	1,361	2,007

② 設備投資

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
	金額(百万円)	金額(百万円)
設備投資額(キャピタル・リースを含む)	6,445	5,903
キャピタル・リース契約締結による資産の取得額	3,063	3,118
有形固定資産の取得額	3,382	2,785

(注) 当社の四半期連結財務諸表は、米国会計基準に基づき作成しておりますが、米国会計基準以外の指標(当社の公表するAdjusted EBITDA(償却前営業利益)、設備投資など)について公表する場合には、当該指標の算定根拠(調整表)を添付することが、米国SEC(米国証券取引委員会)より求められております。

(3) 平成25年3月期第2四半期連結会計期間(3ヶ月)の主要経営指標〔米国基準〕

① 四半期連結業績サマリー

	前第2四半期連結会計期間 (自 平成23年7月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 平成24年7月1日 至 平成24年9月30日)	増減率
	金額(百万円)	金額(百万円)	(%)
営業収益合計	23,845	26,268	10.2
ネットワークサービス売上高	15,800	16,167	2.3
システムインテグレーション売上高	7,493	9,175	22.5
機器売上高	235	311	32.5
ATM運営事業売上高	317	615	93.6
売上原価合計	19,111	20,939	9.6
ネットワークサービス売上原価	12,606	12,619	0.1
システムインテグレーション売上原価	5,957	7,526	26.3
機器売上原価	207	277	34.3
ATM運営事業売上原価	341	517	51.5
販売費、一般管理費及び研究開発費	3,200	3,440	7.5
営業利益	1,534	1,889	23.2
税引前四半期純利益	1,425	1,803	26.5
当社株主に帰属する四半期純利益	849	1,110	30.8

② ネットワークサービス売上高の内訳

	前第2四半期連結会計期間 (自 平成23年7月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 平成24年7月1日 至 平成24年9月30日)	増減率
	金額(百万円)	金額(百万円)	(%)
ネットワークサービス売上高合計	15,800	16,167	2.3
うち、法人向けインターネット接続サービス	3,697	3,951	6.9
うち、IPサービス（インターネットデータセン ター接続サービスを含む）	2,363	2,495	5.6
うち、IIJ FiberAccess/F及びIIJ DSL/F （ブロードバンド対応型）サービス	781	804	2.9
うち、IIJモバイルサービス（法人向け）	491	592	20.6
うち、その他	62	60	△2.7
うち、個人向けインターネット接続サービス	1,445	1,340	△7.3
うち、自社ブランド提供分	226	303	33.8
うち、ハイホーブランド提供分	1,074	882	△17.9
うち、OEM提供分	145	155	6.7
うち、WANサービス	6,391	6,264	△2.0
うち、アウトソーシングサービス	4,267	4,612	8.1

③ 四半期連結損益計算書（3ヶ月）（未監査）

	前第2四半期連結会計期間 (自 平成23年7月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 平成24年7月1日 至 平成24年9月30日)
区分	金額（千円）	金額（千円）
営業収益：		
ネットワークサービス売上高：		
法人向けインターネット接続サービス	3,696,700	3,950,858
個人向けインターネット接続サービス	1,444,977	1,339,001
WANサービス	6,391,481	6,264,795
アウトソーシングサービス	4,266,495	4,612,416
合計	15,799,653	16,167,070
システムインテグレーション売上高：		
構築	2,677,479	3,933,690
運用保守	4,815,341	5,241,338
合計	7,492,820	9,175,028
機器売上高	234,784	311,145
ATM運営事業売上高	317,474	614,495
営業収益合計	23,844,731	26,267,738
営業費用：		
ネットワークサービス売上原価	12,605,651	12,618,608
システムインテグレーション売上原価	5,956,556	7,525,533
機器売上原価	207,203	278,206
ATM運営事業売上原価	341,333	516,954
売上原価合計	19,110,743	20,939,301
販売費	1,961,469	2,001,385
一般管理費	1,154,957	1,334,025
研究開発費	83,925	104,343
営業費用合計	22,311,094	24,379,054
営業利益	1,533,637	1,888,684
その他の収益(△費用)：		
受取利息	8,652	6,630
支払利息	△ 75,121	△ 73,726
為替差損益	△ 9,374	△ 29,579
その他投資の売却に係る損益－純額	△ 170	13,563
その他投資に係る減損損失	△ 77,460	△ 17,825
その他－純額	45,208	15,271
その他の収益(△費用)合計－純額	△ 108,265	△ 85,666
法人税等及び持分法による投資損益調整前四半期純利益	1,425,372	1,803,018
法人税等	630,707	736,412
持分法による投資損益	36,682	50,201
四半期純利益	831,347	1,116,807
控除-非支配持分に帰属する四半期純損失（△純利益）	17,838	△ 6,358
当社株主に帰属する四半期純利益	849,185	1,110,449
1株当たり四半期純利益		
基本的加重平均流通普通株式数(株)	40,536,800	40,536,800
希薄化後加重平均流通普通株式数(株)	40,560,200	40,569,000
基本的普通株式1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益（円）	20.95	27.39
希薄化後普通株式1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益（円）	20.94	27.37

四半期連結包括損益計算書（3ヶ月）（未監査）

	前第2四半期連結会計期間 (自 平成23年7月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 平成24年7月1日 至 平成24年9月30日)
区分	金額（千円）	金額（千円）
四半期純利益	831,347	1,116,807
その他の包括損益（税効果後）：		
外貨換算調整額	△ 11,016	△ 33,660
未実現有価証券保有損益	37,236	16,053
確定給付型年金制度	△ 7,453	60
包括損益合計	850,114	1,099,260
控除-非支配持分に帰属する包括損益	17,838	△ 6,358
当社に帰属する包括損益	867,952	1,092,902

④ 四半期連結キャッシュ・フロー計算書（3ヶ月）（未監査）

	前第2四半期連結会計期間 (自 平成23年7月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 平成24年7月1日 至 平成24年9月30日)
区分	金額(千円)	金額(千円)
営業活動によるキャッシュ・フロー：		
四半期純利益	831,347	1,116,807
営業活動によるキャッシュ・フローへの調整：		
減価償却費等	1,760,537	1,841,047
退職給付引当金繰入額－支払額控除後	31,912	53,919
貸倒引当金繰入額	22,746	145
有形固定資産除却損	5,316	1,271
その他投資の売却に係る損益－純額	170	△ 13,563
その他投資に係る減損損失	77,460	17,825
為替差益－純額	5,669	2,373
持分法による投資損益	△ 36,682	△ 50,201
法人税等調整額	△ 140,003	△ 27,279
その他	38,632	22,818
営業資産及び負債の増減－企業及び事業の買収による影響額の控除後：		
売掛金の増加	△ 413,487	△ 1,241,974
セールスタイプ・リースへの純投資額－非流動の減少	24,794	98,205
たな卸資産、前払費用、その他流動資産及びその他固定資産の減少	1,798,644	258,544
買掛金及び未払金の増加・減少（△）	△ 1,345,398	175,983
未払法人税等の増加	744,936	724,293
繰延収益－非流動の増加・減少（△）	△ 442,376	271,080
未払費用、その他流動負債及びその他固定負債の増加・減少（△）	1,468	△ 705,353
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,965,685	2,545,940
投資活動によるキャッシュ・フロー：		
有形固定資産の取得	△ 1,303,549	△ 1,126,849
有形固定資産の売却による収入	101,971	210,799
売却可能有価証券の取得	△ 41,123	△ 3,503
その他投資の取得	△ 6,115	△ 59,599
売却可能有価証券の売却による収入	3,879	－
その他投資の売却による収入	53,262	68,996
敷金保証金の支払	△ 16,260	△ 21,708
敷金保証金の返還	878	2,646
積立保険料の支払	△ 413	△ 187
保険払戻金	42,948	－
その他	△ 480	6,773
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,165,002	△ 922,632
財務活動によるキャッシュ・フロー：		
当初の返済期限が3ヶ月を超える短期借入金及び長期借入金による調達	3,120,000	21,000
当初の返済期限が3ヶ月を超える短期借入金及び長期借入金の返済	△ 500,000	△ 1,010,000
キャピタル・リース債務の元本返済	△ 790,752	△ 935,440
当初の返済期限が3ヶ月以内の短期借入金の純増減	△ 4,080,000	500,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,250,752	△ 1,424,440
現金及び現金同等物に係る為替変動の影響	△ 10,374	1,490
現金及び現金同等物の増減額	△ 460,443	200,358
現金及び現金同等物の期首残高	11,434,896	11,470,092
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,974,453	11,670,450